

神奈川の風



平成28年5月27日号

校長 吉江 明洋

< 第1学年 自然教室日記 最終日 >

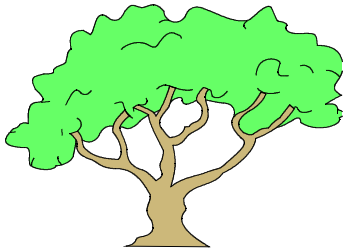
5月21日(土)6:30起床。天候は予報通りに晴れ。

荷物整理の後 7:15 から朝食。焼き魚・卵焼き・ソーセージ・薩摩揚げ・サラダ・焼き海苔・ご飯に味噌汁の和朝食をおいしくいただきて二日目の開始です。軽い腹痛や頭痛を訴える生徒もいましたが大事なく無事に出発。



PAA に移動するバスの車内では、木立の切れ目に真っ青な空を背景に、雪を頂いた富士山が真正面に見えて感動の歓声が上がります。

今日の PAA での体験は、昨日よりもさらに高度なハイエレメント。丸太やワイヤーなどで構成されている 8m の高さの構築物を使用して、自分への挑戦、仲間との相互支援、相互信頼関係の改善・向上を得る活動です。



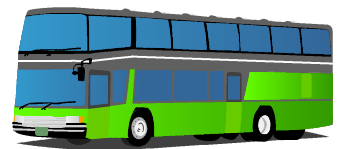
山鳥の声や、遠くにウグイスの鳴き声も聞こえる中、ハーネス・カラビナ・命綱などの装着を全員で訓練してから各班の代表生徒数名がチャレンジです。全員で声を掛け合ったり準備をしながらサポートしますが、高所恐怖症の私は見ているだけでも怖いのに、勇気を出して女子生徒も挑戦していたのが印象的でした。

昼食のお弁当をいただいて、午後のメニューも無事に終了。班ごとにファシリテーターさんと反省会の後、閉会式の場所に移動です。

さすがに二日目は疲れが出始めますが、全員が充実感あふれる顔つきに変化していることに驚きながら、宿泊行事では、学校ではうかがい知れない家庭での生活がかいま見え、個々の生徒の新しい一面が発見できた自然教室でした。

そんなこんなの1泊2日の自然教室も終わりに近づきました。閉会式で PAA スタッフの方々に生徒全員で感謝とお礼を言い、学級写真を撮ってバスに乗車。

帰路の車内では、少しの寂しさを残しながらもレク係が大活躍で大盛り上がり。各クラスそれぞれの思い出を乗せて一路横浜へ。



途中、海老名の PA でトイレ休憩をはさみ、定刻通り無事に大口西公園に到着してクラスごとに流れ解散。

一泊とはいえ、保護者の皆様にはご心配であったと思いますが、元気な神中生は病院いらずの医者いらず。軽く体調を崩す生徒もいましたが、幸いにも大きな病気やケガもなく充実した自然教室をやり終えることができました。この体験学習がこれからの学校生活に生かせるよう期待したいと思います。

生徒の命を預かった緊張の2日間をしっかりと支えていただいた1学年の先生方、本当にお疲れ様でした。皆様の頑張りに感謝します。

各ご家庭のこれまでのご協力にも感謝しながら、「自然教室日記」はこれにて終了です。